

自分たちのまちは、自分たちでつくろう！

地域 ぶんけん くれは

くれは地域コミュニティ推進協議会

平成26年
10月号

* No. 6 *



呉服小学校区エリア

室町 桃園 姫室 呉服北 呉服南 満寿美 宇保八王寺 アルビス池田

(くれはちゃん)

「くれはまつり」のご案内

とき：10月25日(土) 午前10時～午後4時

ところ：呉服小学校グラウンド

今年もくれは地域コミュニティ推進協議会・呉服小学校PTAが合同で開催します。いつもの催しの他に大ステージでは盛り沢山のイベントがあります。屋台も一杯出るよ！大人も子ども楽しみましょう！

詳細はポスター・ちらしでお知らせします。

備えよ常に！



呉服校区

総合防災訓練を実施します。



とき：10月26日(日) 午前9時～12時

ところ：呉服小学校グラウンド&体育館

《今日は避難所の設置・運営についても訓練します》



日本はいつ・どこで集中豪雨や地震が起きたても不思議ではない国です。南海トラフを震源とする巨大地震の発生が心配されます。

いざと言うとき、あわてずに行動出来る心構えとして防災訓練はとても有効です。ぜひご参加下さい。参加者には防災グッズを用意しています。

* 当日の詳細は各自主防災会から事前に連絡致します。

【訓練内容】 避難誘導訓練 119番通報訓練 簡易担架の作り方と救出訓練
AED取り扱い訓練 耐震診断訓練 避難所作り訓練 炊き出し訓練

危機管理と地域分権思想

倉田 薫

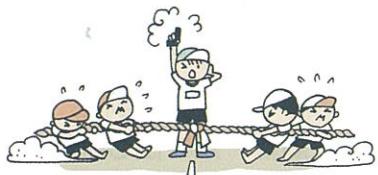
平成26年8月集中豪雨災害は「住民の生命財産を守る」という行政の使命や役割を遂行していくうえでまた新たな新しい課題を投げかけることとなりました。

避難勧告や避難指示を出すタイミングやその範囲については難しいところです。「空振りになってしまってから早い日の対応を」担当大臣からはそのような方向性が示されたとか。その点に何ら疑問を呈する余地はありません。次に府県からすると各市町村の災害対策本部で適宜的確に判断を、となりますね。まちの状況を一番よく知っている基礎自治体としてはその時その時の状況判断で、避難勧告～避難指示へ、となっています。「避難勧告を受けて避難所に行ったら鍵が開いていなかった」そんなところではなかったでしょうか。「避難指示を受けて避難したのに誰も世話をしてくれる人がいなかった」そんなところはなかったのでしょうか。「浸水の学校避難先」と大きく報道されています。全町に避難勧告や避難指示が出された場合、どこに避難するのか、そこまで行くのに使用する道順はどうか。災害の状況や時間帯によってまちまちです。市の災害対策本部の状況確認はそこまでの的確に行われているのでしょうか？いろんな疑問を投げかけた今回の災害でした。

「地域のことは地域で・・・」地方分権、地域分権の基本ですよね。それは権限や財源の移譲に限ったことではありません、危機管理についてもいえることなのです。まずは24時間以内については、地域のことは地域で判断して必要に応じて避難する、「お隣のAさん宅、頑丈だからとりあえずAさん宅の2階に避難させていただいた。」このようなことが可能になるような平素からのネットワークの構築こそ今改めて見直すべきことではないでしょうか。避難所のお世話をする職員の手配が遅れたので避難指示が遅れて被害が拡大した。本末転倒もいいところではないでしょうか。避難所のお世話も地域で行えるように、地域コミュニティの充実こそが危機管理の第一歩です。行政のできることに限界があることを改めて認識し地域でできることを行ってくれる地域をサポートするのが行政の役割・仕事と見なしたら、行政の仕組みはもっと解り易くなるのではないかでしょうか。行政としても行政の責任転嫁と言われることがあってもできることできなすこと、すぐにできないことは地域でカバーしていただきたいことをこの際正直に発信することこそ必要なことと思っています。地域分権思想は危機管理についても非常に大事なことなんですね。

第51回市民レクリエーション大会 第36回呉服校区レクリエーション大会

とき：10月12日(日)
午前9時30分より競技開始
ところ：呉服小学校グラウンド



主催 池田市・池田市教育委員会・池田市体育連盟
呉服校区レクリエーション大会実行委員会
ぐれは地域コミュニティ推進協議会
協賛 日清食品ホールディングス(株)

くれは地域コミュニティ

推進協議会の役員

(略: くれはコミ協)

会長	荒木 那彦	相談役	林 克彦
副会長	成田 淳一	書記	川原 昭宣
副会長	和田 年弘	書記	小村 絹恵
副会長	中岡 嘉弘	会計	安田 禮子
副会長	西中 義弘	監事	上田 潤
副会長	西田 啓輔	監事	田中 範子

*青パト隊長 今井 徹

総務部会長	中岡 嘉弘	副部会長	上田 潤・小村 絹恵
福祉部会長	小澤 淳子	副部会長	東山 正子・大西喜久子
教育文化部会長	中野 正人	副部会長	笠井 賢治・伊勢 瞳子
環境防犯部会長	青井 秀浩	副部会長	西本 秀一・酒井 聰子

25年度(平成25年4月～26年3月)の実施事業

- 総合防災訓練事業の実施
- 青パト隊パトロール活動事業支援
- 見守りパトロール隊強化事業
- 道路安全対策事業(グリーンベルト)
- くれはコミ協の「掲示板」の設置
- 公園整備事業
- 各地域共同利用施設設備品の整備
- 呉服小学校吹奏楽の楽器購入支援
- 花壇の整備事業
- 呉服小学校花いっぱい運動への支援
- 「くれはまつり」の開催事業
- グラウンドゴルフ大会の開催
- MTPフェスティバル事業の支援
- 市民レクリエーション開催の支援
- 呉服会館内の推進協議会拠点の管理運営事業
- 地域コミュニティ広報誌の発行配布



呉服祭り
ふわふわゴリラ



桃園公園



防災訓練(各自治会集合)



宇保公園



青パト車



GGスナップ

26年度(平成26年4月～27年3月)の実施予定

- くれはコミ協の「掲示板」の設置
- 桃園公園整備事業
- 水路安全柵整備事業
- 道路安全対策事業
- 街路灯強化事業
- 呉服小学校吹奏楽の楽器購入支援
- 地域コミュニティ広報誌の発行配布
- 呉服会館内の推進協議会拠点の管理運営事業
- 総合防災訓練事業の実施
- 青パト隊パトロール活動事業支援
- 「くれはまつり」の開催事業
- 呉服小学校花いっぱい運動への支援
- 交通安全啓発事業
- グラウンドゴルフ大会の開催
- MTPフェスティバル事業の支援
- 市民レクリエーション開催の支援

くれはんじんじゃ 呉服神社

池田では、親しみを込めて呉服神社を「下の宮さん」と呼んでいます。「上の宮さん」と呼ばれる伊居太神社とは姉妹又は対の社として、池田の歴史の始まりとも言える「くれば・あやは伝説」の中心となる神社です。

御祭神は仁徳天皇と呉服大明神(くればとり)の二神をお祀りしてあります。日本書記に仁徳天皇の御代、先帝応神天皇の命をうけて阿智使主・都加使主が中国「呉の国」に赴き呉織・穴織を連れて帰り、日本で始めて染色・機織・裁縫の技術を伝えられたと書かれています。仁徳天皇76年に二姫は相次いで亡くなり天皇は勅令によって二姫の功績を讃えこの神社を創建されました。1600年も前のことです。その後、多田源氏の祖「源満仲」が修復し、現在の本殿は慶長9年(1604)豊臣秀頼が修築したものです。拝殿は昭和43年に氏子の寄進によって再建されました。拝殿の内陣には江戸時代の狩野派絵師「桃田伊信」の杉戸絵「岩に波・柏に鷹・芦に鶴」四面が衝立として展示されています。市重要文化財に指定されています。神門をくぐって右手に「恵比寿社」があり

ますが、もと「井戸の辻」(栄本町)にあった「戎社」を明治22年に移されたものです。平成4年、現在の立派な社殿が新築されて、毎年1月10日の「えべっさん」には大いに賑わっています。境内奥の伊勢神宮の横に呉織・穴織を連れてこられた猪名津彦命の磐代が祀られています。社務所の奥に「天神社」があります。昔、菅原町にあった「天神の森」の社を明治12年にここに移され祀られています。天神社の裏に「姫室」の石碑がありますが、もと阪急電車の軌道内にあった「呉織の塚」がここに移されました。現在のものは事業家「田村駒次郎」氏が大正2年に寄贈された碑です。神輿庫には豊臣秀頼の寄進した桃山時代の様式の立派な神輿が眠っています。境内には200年を超える「楠の木」「椋の木」雌雄の「銀杏の木」などの樹木が神域を緑豊かに気持ちを落着かせてくれます。昔の秋祭りの行列には先頭に天狗面の猿田彦が立ち、神輿が数十人の氏子に担がれ、大太鼓が打ち鳴らされ、騎馬の斎主が閑歩する情景が見られました。この日は小学校もお休みとなって境内の屋台のお店に集まり楽しみました。



ぐれは地域コミュニティ推進協議会 部会別メンバー表

地域 ぶんけん ぐれは 平成26年 10月号 No.6

平成26年4月現在

区分	総務部会	福祉部会	教育文化部会	環境・防犯部会
室町 10人	上田 潤	山脇 裕彦	乾 謙則	今井 徹
	近谷 孝		田村 順造	阿部 雅一
			森 太郎	相川 慎一
			大谷 敬亨	
桃園 5人	成田 淳一	竹本 道子	小栢 弘	岸 徳治
				岩中 雅子
姫室 9人	和田 年弘	小澤 淳子	笠井 賢治	瀬島 康友
		東山 正子	廣居 時夫	干川 孝男
			木村 和資	
			伊勢 瞳子	
呉服北 3人	中岡 嘉弘		川原 昭宣	向井 和子
呉服南 11人	安田 禮子	大西 喜久子	田中 悅子	岡 平
	佐々木喜美	大隈 郁子	中西 良子	石川 代志美
		平長 史子		西富 征子
		中路間 美貴		
満寿美 12人	須浦 克夫	西中 義弘	酒井 昭三	酒井 総子
		鷹野 元子	広芝 佐代子	西本 秀一
			竹内 安子	柴田 愛子
			細見 清	片山 正義
			原田 孝治	
宇保・八王寺 10人	小村 絹恵	鈴木 瞳子	中野 正人	西田 啓輔
	富田 裕樹	尾田 悅子	今田 洋	青井 秀浩
			中野 春樹	岡田 芳浩
アルビス池田 2人			田中 範子	甲斐 勝美
地域外 1人				川本 順正
計 63人	10人	12人	21人	20人

■ 部会長

■ 副部会長

ご意見・ご提案をお寄せ下さい

（複数回答可）

- くれは地域コミュニティ推進協議会 入会申込書
 くれは青パト隊パトロール 入隊申込書

ふりがな
氏名

電話 or 携帯

住 所

*「呉服会館」前 「くれはコミ協 専用ポスト」にご投函下さい

きりとり

青パト隊への 入隊のお奨め

「地域は自分たちで守ろう！」と北摂で先駆けて始められた青パト隊です。
 月1～2回60分程のパトロール勤務です。
 講習を受け警察本部長の認定の上、乗務していただきます。



発行責任者／会長 荒木那彦 編集委員長／中岡嘉弘 副／青井秀浩